

## 5 活用方法選択型教員配置事業（選択型こまやか教育プラン）

### (1) 事業内容

県教委から市町村へ配分した配置教員数について、学校現場の要望・教育課題に基づき各市町村教育委員会の裁量により小・中学校に配分し、事業メニューの中から学校長が、選択した活用方法により実施されるよう教員配置し、少人数教育を推進する。

①県から市町村へ教員数配分 ②市町村（学校）が活用方法選択 ③県から学校へ教員配置

### (2) 事業メニュー及び学年

ア 事業メニュー（平成22年度）

		小学校30人規模 学級編制	学習習慣 形成支援	少人数学習 集団編成	不登校等児童 生徒支援	その他 教育課題対応
事業内容		・学級規模を小さくし、個に応じたきめ細かな指導を行い、学習習慣・生活習慣の定着を図る。 (35人基準)編制	・小学校1・2学年に非常勤教員を配置し、状況に応じ複数教員によりきめこまかな指導を行い、学習習慣・生活習慣の定着を図る。	・習熟度に差が生じやすい算数・数学・英語の教科で、30人以下の学習集団を編成し、きめ細やかな指導を行い、基礎学力の定着・学力向上を図る。	不登校、不適応等児童生徒に対する適応指導、支援を行う。	・発達障害児童等に対する教育指導、支援を行う。
小学校	小1		T・T 学習指導 生活指導	少人数授業	中1ギャップ対応	通級指導 個別指導対応 等
	小2					
	小3					
	小4					
	小5					
	小6					
中学校	中1					
	中2					
	中3					

イ 事業実施経過

事業名	学校区分等	(数字は事業対象学年を示す)									
		H14	H15	H16	H17	H18~H19	H20	H21	H22		
30人規模 学級編制 (35人基準)	小学校	1	1・2・3	1~6 4・5・6は 希望 市町村	1~6 5・6は 希望 市町村	.....→	→	1~6	→	→	
少人数 学習集団 編成	小学校	算数 4・5・6	.....→	.....→	3・4・5・6	.....→	.....→	.....→	.....→	.....→	
	中学校	国語 4・5・6	.....→	.....→	5・6	.....→	.....→	.....→	.....→	.....→	
学習習慣 形成支援	小学校	数学 1・2・3	.....→	.....→	.....→	.....→	.....→	.....→	.....→	.....→	
		英語	3	2・3	1・2・3	.....→	.....→	.....→	.....→	.....→	
不登校等 児童生徒支援	小学校									1~6	
	中学校					1 (中1サポーター)	1~3 (児童生徒 適応指導)	.....→		1~3	
その他 教育課題対応	小中学校										